

韓国教員訪日団1・2団(招へいプログラム)

(対象国:韓国、テーマ:日本の地方の魅力発見と地産地消)の記録

1. プログラム概要

「JENESYS2016」の一環として、韓国全土から選抜された中学校及び高等学校の若手教員40名が、5月24日から6月2日の9泊10日の日程で来日し、テーマ「日本の地方の魅力発見と地産地消」のもと、日本各地を訪れ、ホームステイ・学校訪問・文化体験などのプログラムを通して対日理解を深めました。一行はプログラム中、講義・学校訪問・関係機関訪問等での関係者との意見交換を通し、日本の教育事情に関する理解を深めるとともに、山梨県や奈良県等の地方訪問を通し、各地域の特産物の加工品や農産品に強い関心を示し、各々の関心事項や体験について SNS を通じて対外発信を行いました。 また、帰国前の報告会では、訪日経験を活かした帰国後のアクション・プラン(活動計画)について発表しました。

【訪問地】

東京都,山梨県,神奈川県,埼玉県,奈良県,大阪府、京都府

2. 日程

5月24日(火曜日)

成田国際空港より入国

【視察】上野の森文化ゾーン(東京国立博物館)

5月25日(水曜日)

講義, 歓迎昼食会

【文化体験】能体験(宝生能楽堂)

5月26日(木曜日)

山梨県内の地場産業・特産品関連施設及び先端技術施設訪問

【視察】株式会社サドヤ(1団),白百合醸造株式会社(2団),山梨県立リニア見学センター,山梨県立富士ビジターセンター(1・2団)

5月27日(金曜日)

【学校交流・意見交換】神奈川県立弥栄高等学校(1団),埼玉県立南稜高等学校(2団)

5月28日(土曜日)

奈良県へ移動、地場産業・特産品関連施設訪問及び文化体験

<1団>

【視察・体験】手延べそうめん作り体験(株式会社三輪そうめん山本)

【交流】ホームステイ対面式(宇陀市)

<2団>

【表敬】地方の魅力に関する講義(NPO法人国際交流ならふれあいの会)

【交流】ホームステイ対面式(奈良市)

5月29日(日曜日)

終日ホームステイ

5月30日(月曜日)

<1団>

【表敬・交流】宇陀市役所訪問(地方の魅力に関する講義)

【学校交流・意見交換】宇陀市立室生中学校

<2団>

【視察】東大寺

【学校交流‧意見交換】奈良市立京西中学校

5月31日(火曜日)

【視察】大阪企業家ミュージアム、大阪城

6月1日(水曜日)

京都府宇治市の地場産業・特産品関連施設及び先端技術施設訪問

【視察】平等院鳳凰堂

【文化体験】抹茶作り(福寿園宇治茶工房), 着物着付け体験 成果報告会

6月2日(木曜日)

関西国際空港より出国

3. JENESYS2016 韓国教員訪日団第1·2団 プログラム記録写真 テーマ:日本の地方の魅力発見と地産地消(東京都,山梨県,神奈川県,埼玉県,奈良 県,大阪府,京都府)

訪日団第1団の記録



5月26日 株式会社サドヤ視察 (山梨県甲府市)

5월 26일 주식회사 사도야 시찰 (야마나시현 고후시)



5月26日 山梨県立リニア見学センター 視察(山梨県都留市)

5월 26일 야마나시현립 리니어견학센터 시찰(야마나시현 쓰루시)



5月27日 神奈川県立弥栄高等学校訪問 (神奈川県相模原市)

5월 27일 가나가와현립 야에이고등학교 방문(가나가와현 사가미하라시)



5月28日 手延べそうめん作り体験 (奈良県桜井市)

5월 28일 소면(素麺) 만들기 체험 (나라현 사쿠라이시)



5月28日 ホームステイ対面式 (奈良県宇陀市)

5월 28일 홈스테이 대면식 (나라현 우다시)



5月30日 宇陀市役所表敬訪問 (奈良県宇陀市)

5월 30일 우다시청 방문 (나라현 우다시)



5月30日 宇陀市立室生中学校訪問 (奈良県宇陀市)

5월30일 우다시립 무로우중학교 방문 (나라현 우다시)



5月31日 大阪企業家ミュージアム訪問 (大阪府中央区)

5월 31일 오사카 기업가뮤지엄 방문 (오사카부 주오구)

訪日団第2団の記録



5月25日 能体験 (東京都文京区)

5월 25일 능악체험 (도쿄도 분쿄구)



5月26日 白百合醸造株式会社視察 (山梨県甲州市)

5월 26일 시라우리양조주식회사 시찰 (야미나시현 고슈시)



5月27日 埼玉県立南稜高等学校訪問 (埼玉県戸田市)

5월 27일 사이타마현립 난료고등학교 방문 (사이타마현 도다시)



5月28日 地域の魅力に関する講義 (奈良県奈良市)

5월 28일 지역매력에 관한 강의 (나라현 나라시)



5月28日 ホームステイ対面式 (奈良県奈良市)

5월 28일 홈스테이 대면식 (나라현 나라시)



5月30日 奈良市立京西中学校訪問 (奈良県奈良市)

5월30일 나라시립 게이세이중학교 방문 (나라현 나라시)



6月1日 石臼で抹茶作り体験 (京都府宇治市)

6월1일 말차(抹茶)만들기 체험 (쿄도부 우지시)



6月1日 着物着付け体験 (京都府宇治市)

6월1일 기모노 체험 (쿄도부 우지시)

4. 参加者の感想(抜粋)

◆ 韓国 教員

1 団

- ・韓国人として韓国の歴史にあまり関心がなかったが、今回の交流を通して日本の歴史に少し触れることができ、「日本の中の韓国」・「韓国の中の日本」という実に意味深く、面白い歴史であるようだと気づき、今後より詳しく知りたいと思った。
- ・自分の生徒たちに、日本の深い文化・歴史伝統と、日本人たちのマナーや国民性などの長所を学ぶように指導したい。
- ・社会で他の人のことを先ず思いやり、忍耐心を学ぶというところについて考える契機となった。大多数の普通の日本人に、韓国人に対する否定的な考えはないということがわかった。
- ・ホームステイで予想以上の歓待と親切を受けた。自然にリラックスできるように迎えてくれた姿勢と70才を超えても尚、好奇心を絶やさぬホストの姿勢に、日本の底力を感じた。

- ・韓国の学校と違い、学生たちが自律的で自発的に規則を守って、本当に多様な活動をしている点が印象的だった。韓国の学生たちが、学校教育を「入試」や「職業を得るところ」ととらえ、殺伐とした競争だけが蔓延している感じなのに対し、日本の学校は「これからの人生、それ自体」を準備する包括的な先進国らしい教育だと感じた。
- ・個人的に、日本という国、日本人たちにより親近感を感じるようになった。自分の目で直接見たり、聴いたりすることができ、漠然としていた親近感が、確固たる親近感となった。

◆ 韓国 教員

2団

- ・日本人に対して抱いていた先入観が崩れ去った。情に厚く、暖かい人々だった。
- ・日本人は裏表があると思っていたが、今回のプログラムを通して日本人に対する考えが大きく変わった。礼儀を重視しながらも、意思疎通のために親身になってくれる人たちだと思うようになった。
- ・ホストファミリーとの会話を通じて、"韓国メディアが伝える"日本からみた韓国ではなく、"日本人が思う"韓国の姿を知ることができた。メディアが伝えていることよりも、より近い存在であり、好意的だった。
- ・日本は伝統文化と現代文化が共存しており、さまざまな暮らしの中でも伝統文化を守ろうとする姿に感銘をうけた。
- ・日本の教育現場を見て、韓国の学校教育は施設を重要視していることがわかり、残念に思った。南稜高等学校で取り入れている「全員必ず部活に入ること」は、幸せな学校 生活を送るために必要なことだと思った。
- ・学校教育やメディアを通して聞いていた日本と、実際に直接見て感じた日本は全く違うものだった。ホームステイで出会った日本人は、私の日本人に対する印象を大きく変える一因となった。

5. 受入れ側の感想

★ホームステイ受け入れ家庭

- ・昨年に続き、韓国の教員の方々を自宅にお招きでき、大変楽しく、有意義な時間を過ごすことができた。朝鮮半島と日本列島という地理的に近い地域で、どのような往来があったのか、長い歴史を通してお互い語りあえたのが印象的だった。東大寺・興福寺といった天平・奈良時代の仏像の顔に顕著に表れている半島からの文化の影響を感じてもらえた事は何よりだった。ちょうどサミットが終わったばかりで、サミットのディナーの食中酒に使われた地元の日本酒をお出しすると、喜んで召し上がっていただけた事も楽しい思い出だ。様々に取り沙汰される日韓両国の関係ではあるが、政治的意図とは全く違う、個人個人の相互理解こそが両国の今後の関係の基盤になるのではと感じた。
- ・訪れてくださったお二人は、きちんとしたマナーと優しい気遣いのある素晴らしい方達で、漢字という共通の文字から発展したハングルと日本語のお互いの言葉、文化や教

育制度について気さくに話ができた。韓国というお国柄にもより一層の親近感(ハングルでもよく似た発音)を覚えた。日本に、宇陀市に、そして我が家へとおいで下さったことに心から感謝したい。カムサハムニダ。

- ・短い間でしたが、韓国の人との交流は外国の人という感じがせず、すぐに親しくなれる気がした。ことばの壁を越えて通じる文化の共通性からか、政治や歴史の話題にもタブーを心配することもなく、現代の問題を語れる気安さがあった。世界中で一番日本人と似ている気がした。少子化問題や環境問題等も共通の課題であり、一番仲良くしたい国だと思った。
- ・言葉が違うだけで外見は日本人とほとんど同じで、親近感を覚えた。先生方も「本当のお母さんみたい」と言って、一緒に夕食を作った。手作りの和柄のテーブルセンターとランチョンマットをお土産のお礼に渡したらとても気に入って喜んでくれた。本格的な日本の着物の着付けを教えたところ、とても似合って、本人たちも気に入ってくれたようで「着物大好き」と着物ファンになってくれたようだった。

6. 参加者の対外発信





ワイナリーについて紹介

포도주 양조장에 대해 소개

地産地消レストランについての紹介

지산지소(地産地消,신토불리) 레스트랑에 대해 소개





石臼で抹茶作り体験について紹介

맷돌으로 말차 만들기 체험에 관해 소개

訪問地・体験について紹介

방문지ㆍ체험에 대해 소개

7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表



10 日間の滞在(特にホームステイ)を通し て知った日本の文化を帰国後生徒達に教 | ドなど, 日本らしい気遣いについて紹介す えたい。

公衆トイレに設置してある空室確認ボー る授業をしようと思う。

10 일간의 프로그램(특히 홈스테이에서) 을 통해 알게된 일본문화를 학생들에게│보드 등, 일본 다운 배려심을 소개하는 알리고 싶다.

공중화장실에 설치 되어있던 빈자리확인 수업을 할 예정이다.

日本文化について授業で紹介するつもり	学校で日本文化体験学習プログラムを運
だ。(写真、動画、資料を用いて授業資料	営。
を作り活用する予定)	
일본문화에 대해 학교 수업에서 설명할	학교에서 일본문화 체험학습 프로그램
예정이다.(사진, 동영상, 자료를 활용해	운영.
수업자료를 만들어 활용할 예정)	
日本の学校の長所及び有益な教育プログ	授業時間に生徒達にこのプログラムを通
ラムを継承・発展させ、自分の学校で類似	じて学んだ内容を紹介。
したプログラムを運営。	
일본학교의 장점 및 유익한 교육프로그	수업시간에 학생들에게 연수에서 배운
램을 계승 발전시켜 본국의 학교에서 유	내용을 소개.
사한 프로그램 운영.	